

平成22年度 雇用創出・消失指標推計研究会

1 趣旨・目的

厚生労働省大臣官房統計情報部雇用統計課からの要請に基づき雇用創出・消失指標の推計を実施するために、雇用創出・消失指標推計研究会を設置する。

2 委員の構成

(敬称略)

玄田 有史 東京大学社会学研究所 教授 (座長)

石原 真三子 武蔵野大学政治経済学部 教授

久古谷 敏行 労働政策研究・研修機構 労働政策研究所 調査・解析部長

中野 諭 労働政策研究・研修機構 労働政策研究所 研究員

(オブザーバー)

南 和男 厚生労働省大臣官房統計情報部雇用統計課長

平塚 洋一 厚生労働省大臣官房統計情報部雇用統計課長補佐

前原 庸司 厚生労働省大臣官房統計情報部雇用統計課企画調整係長

(事務局)

労働政策研究・研修機構 調査・解析部

3 第1回研究会概要

・基本的な方向について、「雇用動向調査の労働移動の情報と雇用保険データの新設率・廃止率に基づき、年間の雇用の変化を新設事業所分、廃止事業所分、既存事業所分（雇用増加事業所分、無変化事業所分、減少事業所分）に分解した指標を開発する」とすることとした。

・雇用動向調査、雇用保険データに関する技術的な項目（データの基本的な性格、推計・復元方法、ベンチマーク、経年的なデータの安定性等）について確認・検討を行った。